

わたしは



ATTENTION

ダマサレナイ!!

第59話

「高額で購入」、「入場できない」、「お金だけ取られた」 インターネットでの転売チケット購入トラブル

このコーナーで紹介するマンガは、実際に起きた事件を基に、「だましのシーン」を再現したものです。
「私だけは大丈夫」なんて甘く考えていませんか？ 実はそう考える人こそ被害に遭いやすいのです。

監修／NACS（公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会）消費者相談室：岡本由美 マンガ／まきのこうじ



今回の主人公は
アイさん(19歳)
フリーーター

一緒に行かない？
飛行機で行つて
向こうで1泊して

POINT
SAGI
TICKET

1 転売仲介サイトやSNSでの
チケット購入に注意！

新型コロナの感染防止対策を講じたイベントの開催が増えてきています。それに伴い、全国の消費生活センターへの、ライブやスポーツ観戦などのチケットをインターネットで購入してトラブルになつたという相談が、20代を中心に増加傾向にあります。トラブルの多くは「転売仲介サイトで購入」や「SNSなどで個人間取引」ですが、とくに、悪質性の高い転売仲介サイトがあり、消費者庁から注意喚起が出ています。

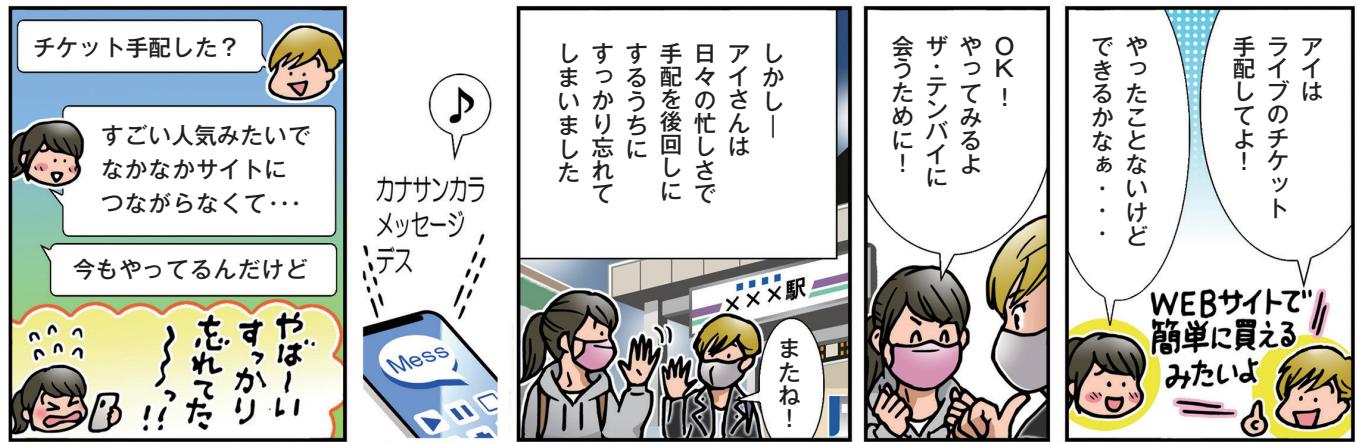
POINT
SAGI
TICKET

2

転売禁止のチケットを高額で
販売する悪質な転売仲介サイト

転売仲介サイトによるトラブル事例で、悪質と思われるケースを紹介します。

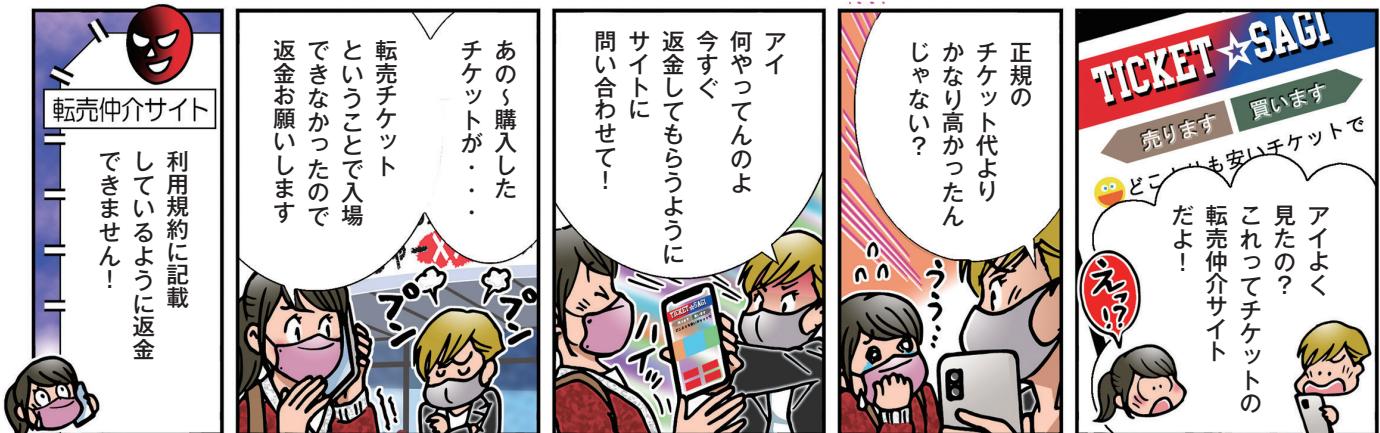
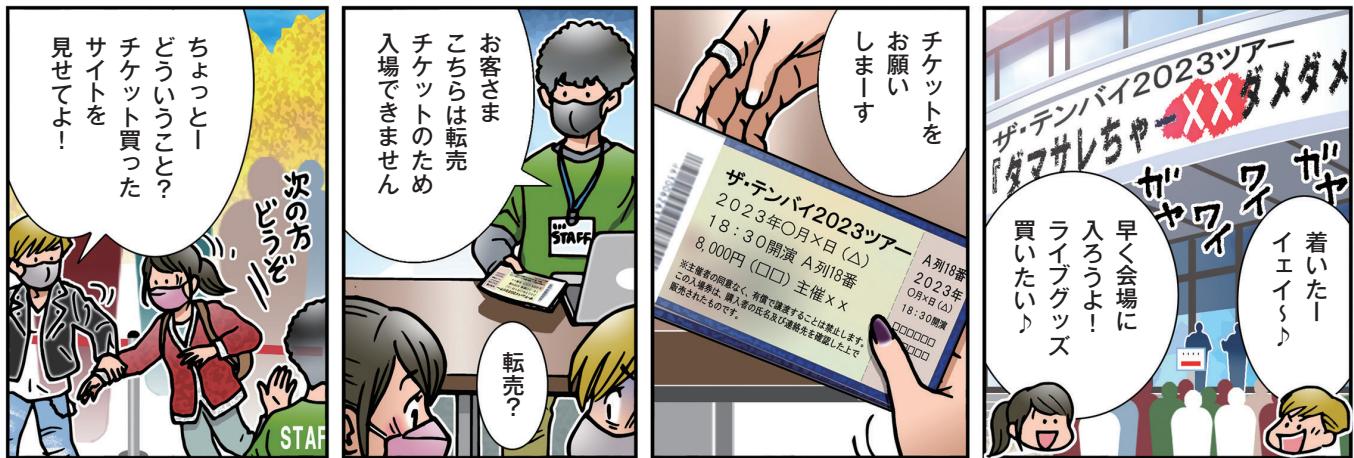
■事例① 「イベント名をWEB検索して、1番上に表示されたWEBサイトを公式販売サイト」と思いアクセス。画面に購入制限時間のカウントダウンが表示されたので慌ててしまい、価格や利用規約を確認しないで購入。後で転売仲介サイトと分かり、正規のチケット代金より高額だつたので、返金を求めたが応じてくれない」このケースの問題点は、消費者が検索結果の上部に広告表示された転売仲介サイトを、公式販売サイトと勘違いしてアクセスしてしまい、



■事例②「転売仲介サイトで入手が難しいライブのチケットを購入。ライブ当日、会場で転売チケットと指摘され、このライブは特定興業入場券なので入場できないと言われた」

このケースの問題点は、販売されたチケットが特定興業入場券という点です。特定興業入場券とは、日本国内で行われる映画やイベントなどのチケットのうち、不特定または多数の者に販売され、かつ「販売に際し、興行主の同意のない有償譲渡を禁止する旨を明示し、その旨が券面等に記載されているもの」、「興行の日時・場所、入場資格者または座席が指定されたもの」、「販売に際し、入場資格者または座席が指定された者の氏名及び連絡先を確認する措置が講じられており、その旨が券面等に記載されているもの」のいずれにも該当するものが対象となります。2019年に通称「チケット不正転売禁止法」が施行され、特定興業入場券の不正転売が禁止されました。転売仲介サイトやオークションサイトなどで販売されていることがあります。消費者は入場できない可能性のあるチケットを、購入してしまうことになります。

アクセス先でも転売仲介サイトであることが分かりづらいため、誤認したまま購入してしまう点です。そして、カウントダウンの表示により、消費者が商品情報や利用規約を確認する余裕を無くしてしまう点も、大きな問題といえるでしょう。また、キャンセル不可とする利用規約も多く、その場合は誤認に気づいてもキャンセルが困難です。



関連情報

- ・国民生活センター
「推し」に会えない!? 転売チケットの購入トラブルが急増中!
https://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20220804_2.html
- ・万一の相談先
・消費者ホットライン
188（「いやや」と覚える）
※最寄りの消費生活センターや消費生活相談窓口につながります。相談受付時間は相談受付先によって異なります。

トラブルを回避するために、チケットは公式の販売サイトから購入することをお勧めします。WEB検索した際は、利用規約や運営事業者の所在地、連絡先が明示されているか確認してから利用しましょう。また、SNSでの個人間取引は避けたほうがよいと思われます。転売仲介サイトを利用する場合は、チケットが特定興業入場券ではないかを、興業主の公式WEBサイトで確認してください。

トラブルになつたり、購入前でも不安に思つたりしたときは、消費者ホットライン188へすぐに相談してください。

POINT!
3
**興業主の公式WEBサイトで
特定興業入場券か事前に確認**

そのほか、「SNSで知り合った人にチケット代金を支払つたがチケットが届かず、相手と連絡が取れなくなつた」というようなケースも少なくありません。SNSでの個人間取引のトラブルは、解決が極めて困難です。